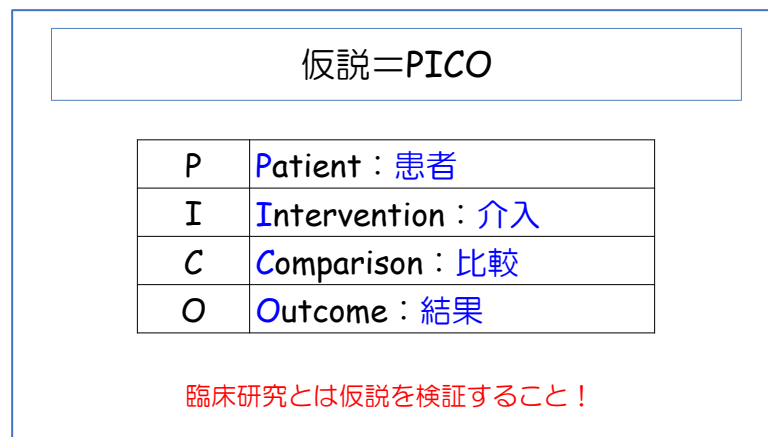


Q：仮説が出来ない時はどうしたら良いでしょうか？

A：仮説のどの部分が曖昧なのか吟味し、仮説を形成できるような探索的研究を行いましよう。

(Q&A：「探索的研究とは何ですか」を参照)



- 「Patients：患者」：対象とする患者群が適切か確認して下さい。対象範囲が広すぎたり、逆に狭すぎたりすると、比較する対象群の正確な成績が曖昧になります。
- 「Comparison：比較」する対象群の成績が曖昧であると「Intervention：介入」する治療群の成績が予想できても、negative results になることが起こります。比較する対象群の成績を再確認して下さい。
- ある程度予測がついたら探索的研究を企画して下さい。
- 対象群の成績がいくつかあって症例数の設定で少数例に済むような研究を行おうとすると、結果は negative になり易く、症例数の設定で少数例に済むよう治療群の成績を高く見積りすぎると同様に negative results になり易くなります。
- 被験者の不利益になりますので注意して下さい。